



ともに生きる

2025年2月20日 第10号

◆地域学校協働活動を進めましょう◆

岩倉中学校地域連携C

★第3回学校運営協議会開催★

2月19日(水) 午後2時 会議室にて

協議会会長の岩倉総合高校教頭先生の挨拶があり、協議が始まりました。その協議内容を紹介していきます。堅苦しい会議ではなく、集まった協議会委員の皆さんで、ざっくばらんに話し合いをしました。

1 地域学校協働活動について

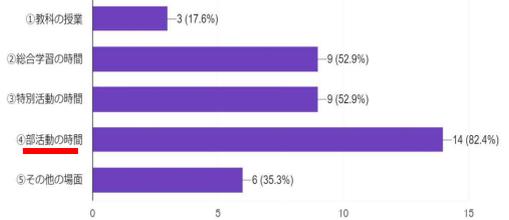
○ 学習支援ボランティアとしてスタートした家庭科応援サークル（IHS）について

- ・3月下旬に第2回ミーティング開催
- ・授業に直接関わる支援ボランティアなので、授業担当者との熟議が不可欠ですね。
- ・この活動を他教科へも展開できるとよいですね。

○ 部活動の地域移行について

- ・1月に行った職員アンケートにも、地域の方を学校へ入れる場面として、「部活動の時間」との回答が多かったです。
- ・市民活動としてのスポーツクラブへの中学生の参加も推奨したい。
- ・地域での受け皿がたくさんできていくと、部活動の地域移行も進んでいく。

質問 3-1 地域の方を学校へ入れる場面は次のどれがよいと思いますか？【複数可】
17件の回答



○ 新企画の提案【新年度を見据えて】

- ・『**岩中お助け隊**』 → 岩中での様々な活動への支援
- ・『**岩中歩こうサークル**』 → 散歩をしながら中学生の登下校を見守る
- ・『**子どもたちを街へ**』 → 市民活動支援センターと打ち合わせて、中学生高校生の参加も期待している団体を紹介してもらう。



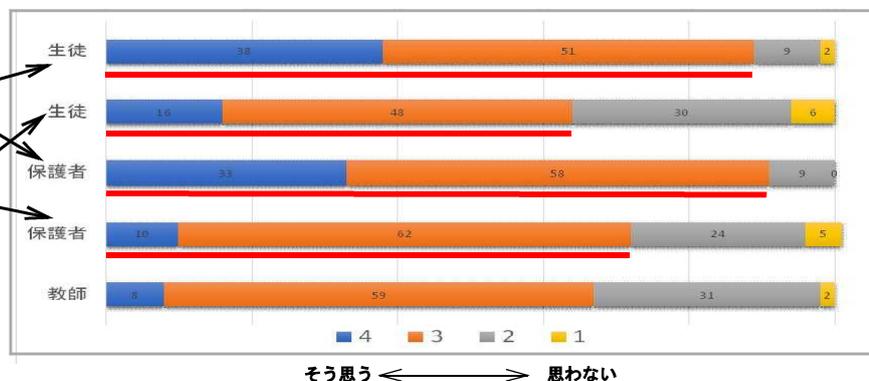
新年度になりましたら具体案として提案していきます！

2 令和6年度学校評価アンケートの分析から（「地域とともにある学校づくりの推進」について）

- ・生徒は、地域連携について意義や必要性を高く感じており、地域貢献に対する意識も高い。
- ・保護者は学校の教育活動に協力することに対して、好意的な回答が多く得られた。

◆ためになっている◆

◆進んで参加したい◆



3 校長先生から、令和7年度の学校教育目標と年間計画についてのお話がありました。

- ・新年度5月に開催される予定の令和7年度第1回学校運営協議会では、この件の承認が行われます。これが、コミュニティスクールとしての岩倉中学校の動きです。

※ 令和7年度学校運営協議の開催予定です。☞ 第1回 5月 ・ 第2回 12月 ・ 第3回 2月